



佐高

スーパー グローバル ハイスクール

SGH通信 2018

No. 16 (平成 30 年 10 月 30 日発行)

佐高 インスパイア ファイル

平成 30 年度官民協働海外留学支援制度

トビタテ！留学 JAPAN

日本代表プログラム[高校生コース]アカデミック(テイクオフ)

店網秦吾さん(1年1組)が、トビタテ！留学 JAPAN の第4期の派遣留学から帰ってきました。店網さんは本校に入学する前から提出用の資料やビデオ作りを行い、非常に競争率の高い中、派遣留学生の権利を手に入れ、イギリスのケンブリッジに7/15~8/6の22日間短期の留学をしてきました。どんな研修をしてきたのか報告をしてもらいましょう。

◎トビタテ！留学 JAPAN とは

私の応募したアカデミック分野は、海外の語学学校で学びながら、外国語を用いて異文化交流をし、日本や日本の地域の良さを発信するというものです。高校1年生では318人の応募があり55人(栃木県では1人)が日本代表に選ばれました。自分で決めたテーマに基づき自主活動を行うことが必須で、私は「クリケットで佐野市と世界をつなげよう~地域貢献型留学~」をテーマにしました。文部科学省で壮行会と事前研修があり、9月下旬には報告会が行われました。全国から集まる個性豊かでやる気に満ち溢れた仲間たちと出会えたことは、とても刺激的でした。

「クリケットで佐野市と世界をつなげよう~地域貢献型留学~」

みなさんは、佐野市に日本で唯一の国際クリケット場が完成したことを知っていますか？

私は中学3年生のとき、このことを知り興味をもち、クラスの友達30人にクリケットについてのアンケートを行ったところ、競技場やルールについての認知度が低いことが分かりました。そこで、クリケット発祥の地イギリスと、各国から集まる留学生の国におけるクリケットの現状を調査し地域へ伝えるとともに、佐野市のことを海外へ伝え、佐野市と世界をつなぎ、地域の発展に役立ちたいと考えました。



自作のPRポスターをMCCの方へ

◎イギリスでの自主活動

・ローズクリケット場見学



プロチームの試合観戦

ロンドンにあるローズクリケット場はクリケットワールドカップの決勝戦が予定されているとても立派な競技場です。見学ツアーではクリケット博物館やメディアセンター、会員専用エリアなどの施設見学をし、クリケットの歴史や現状を学びました。また、プロの試合を観戦し、観客の雰囲気も体感しました。案内して下さったMCC(メリルボーン・クリケット・クラブ)の方に、クリケットのマネージメントについてインタビューを行い、多くのアドバイスをいただきました。そして、自作の佐野市国際クリケット場のPRポスターを渡し、佐野市や佐野市国際クリケット場を紹介しました。

・アンケート活動

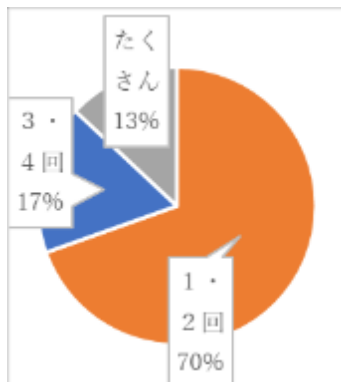
留学先で、中学校で行ったものと同じアンケート調査をしました。留学先の学生32人（ロシア・イタリアなど15か国）にインタビューした結果、国によって偏りはありますが、おおむねクリケットに対する認知度や経験が少ないことが分かりました。

一方、現地のイギリス人30人に聞いてみると、クリケットへの興味関心があり、経験回数の多い人の割合が佐野市よりも高いことが分かりました。また身近な友達や家族がクリケットをしているという人が何人もいて、驚きました。イギリスでは、馴染みがあり伝統的なスポーツであることが分かりました。世界と佐野市を比較することで、客観的に佐野市の現状をとらえることができました。

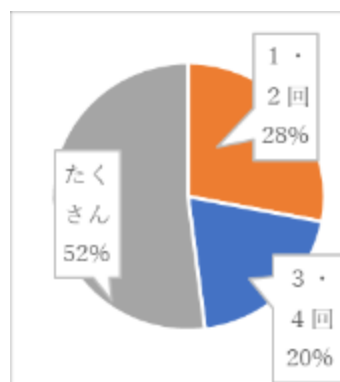


ケンブリッジ大学前でのインタビュー

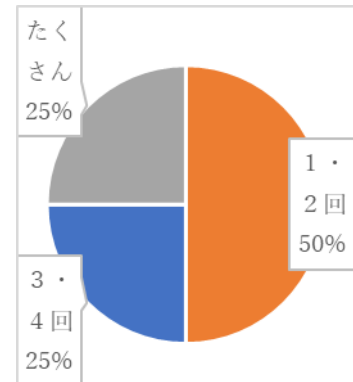
Q クリケットの経験回数（クリケットをしたことがあると回答した人に対する割合）



佐野市の中学生



イギリス人



留学生

・アンバサダー活動

トピタテでは、日本や日本の地域の良さを発信すること（アンバサダー活動）も重要な使命です。私は日本からのお土産を紹介して交流を深めたり、書道と一緒に体験してもらい楽しんだりしました。また、英語版パンフレットを用いて佐野市や日本の魅力を紹介した他、佐野市の国際クリケット場のポスターを作り、留学先の学校にも渡してPRしました。

帰国後も、SNS を利用し留学先で出会った様々な国の友達に日本についての発信を続けています。

◎留学を振り返っての感想

この留学では毎日、新しい自分になれるチャンスがありました。そのチャンスを積極的に掴み、何事も全力で楽しんだことが、自分を大きく成長させました。新しい仲間と共に過ごした3週間の全てが、新鮮でかけがえのないものです。留学で出会ったたくさんの友達と、将来も協力し合える関係になれるように、SNS などを通じて交流を続けていきたいです。

また留学先で、様々な言語を耳にし、文化の違いに触れたことで、異文化理解や多文化共生社会についての興味が深まりました。アンケート活動では、クリケットだけでなく相手の国の長所や短所も聞くことができ、考え方が広がり、とても勉強になりました。日本については好意的に思っている人が多く、嬉しい気持ちになりました。

今回の留学で得たことを今後のSGH 活動にも生かしていきたいと思います。

